

受付番号

R3-007

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

## 研究内容のご説明

ドナー説明用課題名 (括弧内は申請課題名)	再生 T 細胞を用いたがん免疫療法の開発_製造方法の標準化の検討 (患者個別 T 細胞受容体を導入した iPS 細胞由来再生キラー T 細胞を用いたがん免疫療法の開発と再生キラー T 細胞製造方法の堅牢化)
研究期間	2021 年 5 月 27 日 ~ 2022 年 3 月 31 日まで
研究機関名	サイアス株式会社
研究責任者氏名・職名	等 泰道 代表取締役

## 研究の説明

## 1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

(他機関へ提供される場合はその方法含む。)

サイアス株式会社では、iPS 細胞を、がんを攻撃する T 細胞に分化させた再生 T 細胞を用いた、がん免疫療法の研究開発を行っています。患者様以外の方の iPS 細胞から作製された再生 T 細胞を移植する場合、拒絶による薬効の低下が課題となっています。本研究では、京都大学 iPS 細胞研究所が開発した拒絶を受けにくい iPS 細胞を原材料として再生 T 細胞を製造し、この iPS 細胞がよく T 細胞に分化し、得られた再生 T 細胞ががんの治療に用いることができる安全で薬効の高い製品にできるかどうかを確認します。

## 2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報の項目

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、  
iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果

## 3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

特記なし

## 4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS 細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS 細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS 細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。

iPS 細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたの iPS 細胞を外部の研究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用され

る可能性があります。また、既に関験が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止することができません。どうかご理解のほどよろしくお願ひします。

#### 5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA\_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS ストックドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00~17:00

#### 本研究に関する問合せ先

所属	サイアス株式会社
担当者	等 泰道
住所	京都府京都市左京区吉田下阿達町 46-29
電話	075-752-1555
Mail	info@thyas.co.jp